

科目名	単位数	学年配当	開講形態	教員名
障害者福祉論	2	1	オンデマンド科目	綿 裕二、川口 真実
<b>【講義目的】</b>				
本講義は、障害者に対する支援をミクロ、メゾ、マクロの視点でとらえ、障害者施策、支援、態度、方向性について学ぶ。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者福祉施設で相談援助業務に従事し、かつ社会福祉法人理事長である教員が、障害者福祉現場における課題や人材養成に関する講義を行う。</li> <li>・ 障害者福祉施設で相談援助業務に従事した経験を持つ教員が、障害者福祉に関する講義を行う。</li> </ul>				
<b>到達目標</b>				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 障害者施策の歴史の変遷を学び、その背景にある理念、生活実態、課題を理解し、目指すべき障害支援について考察できる。</li> <li>2. 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）の理解と障害者の自立支援について理解することができる。</li> <li>3. 障害者に対するソーシャルワーク実践や相談援助活動において必要となる専門職の役割、社会資源の活用、ネットワークについて理解することができる。</li> </ol>				
<b>準備学修</b>				
特に指定しない				
<b>各回の授業内容</b>				
第1講 障害の理解 第1章 「障害者福祉論」の概要 第2章 障害の理解と各福祉法における障害者の定義 第3章 ICDH から ICF への転換 第2講 障害者の生活と実態 第1章 障害者の状況について 第2章 障害者の就労の実態 第3章 障害者白書 27 年度版から見る障害者の生活課題 第3講 障害福祉の歴史 第1章 障害福祉の概念 第2章 ノーマライゼーション 第3章 その他の障害福祉の基本理念 第4講 障害福祉の基本理念 第1章 国際的な障害福祉の歴史① 第2章 国際的な障害福祉の歴史② 第3章 日本の障害福祉の歴史 第5講 障害福祉の実践 第1章 障害者のケアマネジメント 第2章 権利擁護の視点 第3章 障害福祉のネットワーク 第6講 障害福祉の法体系 第1章 障害福祉の法体系① -障害者基本法- 第2章 障害福祉の法体系② 第3章 障害福祉の取り組み 第7講 障害者総合支援法の概要 第1章 障害者総合支援法の概要 第2章 障害者総合支援法におけるサービス 第3章 障害者総合支援法におけるサービス利用手続き 第8講 障害者総合支援法における変更点 第1章 障害者総合支援法 2018年度改正① 第2章 障害者総合支援法 2018年度改正② 第3章 “高齢障害者”について 第9講 障害者総合支援法における専門職の役割 第1章 専門職の役割 第2章 専門職との連携 第3章 相談支援事業所の役割 第10講 障害者総合支援法における役割 第1章 障害者総合支援法における相談支援 第2章 国・市町村・都道府県の役割 第3章 利用者負担について 第11講 障害福祉にかかわる組織および団体の役割 第1章 障害者の就労について 第2章 障害者に対する教育について 第3章 その他障害福祉にかかわる機関 第12講 身体障害者・知的障害者・障害児福祉施策の概要 第1章 身体障害者福祉及び知的障害者福祉施策 第2章 障害児福祉の施策 第3章 その他の関連施策 第13講 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、発達障害者支援法の概要 第1章 精神保健福祉の歩み 第2章 精神障害者福祉施策の概要 第3章 発達障害者支援法の概要 第14講 障害者の社会参加 第1章 障害者差別解消法と障害者優先調達推進法 第2章 障害者虐待防止法の概要 第3章 バリアフリー法、ユニバーサルデザイン				

第15講 障害者福祉論のまとめ  
第1章 今後の障害者政策  
第2章 総括（これからの学習）

成績評価の方法

- (1) すべての添削課題に合格後に受験する科目修了試験により合格を判定する。
- (2) 評価基準は、A（100～80点）、B（79～70点）、C（69～60点）を合格、D（59点以下）を不合格とする。

教材・参考書

このオンデマンド科目には別途【講義資料（冊子）】が付属します。